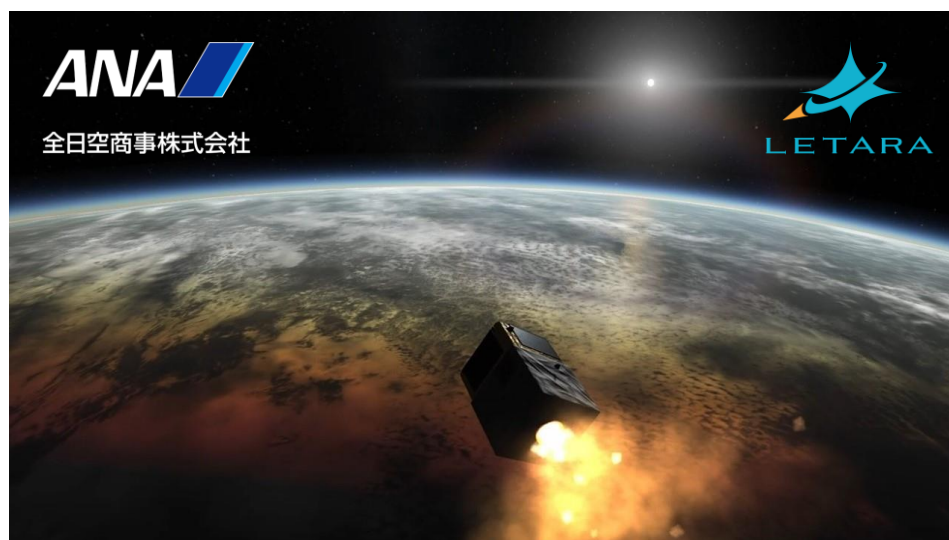


## 人工衛星向けハイブリッドエンジンを開発する Letara 株式会社に出資

### -資本業務提携契約の締結により米国を中心とした国内外での営業を強化-

全日空商事株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮川純一郎、以下、全日空商事)は、人工衛星向けハイブリッドエンジンを開発するLetara株式会社(本社:北海道札幌市、Co-CEO:平井翔大、Landon Kamps、以下、Letara)に2月28日に出資を行い、同社製品の米国を中心とした国内外市場における営業活動強化にむけた資本業務提携に合意しました。



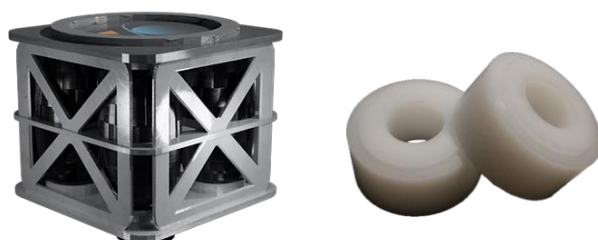
#### ■ 資本業務提携により、海外での営業活動とサプライチェーン最適化を支援

ANAグループでは、「次は、宇宙へ」のスローガンを掲げ、宇宙分野での事業創出を推進しています。そのなかで、全日空商事では、航空産業に精通したノウハウやグローバルネットワークに加えて、トレーディング、ファイナンス、事業投資などの商社機能を活用した宇宙関連サービスの開発に取り組んでいます。本年1月には、ニュージーランドのスタートアップ企業Zenno Astronautics Limitedと人工衛星用姿勢制御装置『超伝導磁気トルカ』の国内市場での展開について基本合意書を締結し、2月には、株式会社アイネットと宇宙産業におけるサプライチェーン構築を目指した包括的業務提携契約を締結しました。

これまで当社は、Letaraに対してエンジン開発部材の調達支援や国内外での共同マーケティング活動を実施してきました。この度、Letaraの更なる技術発展と事業拡大を推進するため出資を行い、資本業務提携契約を締結いたしました。当社の航空産業におけるネットワークや米国における事業基盤を活かし、米国を中心とした国内外市場におけるLetara製品の営業活動強化やサプライチェーンマネジメントの最適化を図り、事業展開スピードを加速させていきます。

#### ■ Letaraが開発する人工衛星向けハイブリッドエンジンについて

Letaraは人工衛星が宇宙空間で効率的に移動するためのエンジン(下図:左)を開発しています。同社のエンジンは、燃料としてプラスチック(下図:右)を用いる独自技術を採用しており、取扱い安全性の向上と、宇宙空間での高い推進力を発揮するハイブリッドエンジンです。今後、宇宙実証を経て、製品の販売および量産化を目指します。



#### 【Letara 会社概要】

Letara は北海道大学認定のスタートアップ企業です。真空環境下におけるプラスチックへの点火技術を保有し、人工衛星用ハイブリッド化学推進機を開発・製造しています。「宇宙のどんな場所へも 24 時間以内に」をビジョンとして掲げ、多くの人・モノが自由に行き交う未来を目指しています。

[社名] Letara株式会社 [代表者] Co-CEO: 平井 翔大、Landon Kamps [設立] 2020年6月23日

[所在地] 北海道札幌市西区発寒 9 条 10-2-10 TEL:011-600-6840

[URL] <https://www.letara.space/ja>

#### 【全日空商事 会社概要】

全日空商事は1970年、ANAの航空機運航業務に必要な物品調達、空港店舗業務等を目的に設立されました。その後、50年以上にわたる活動を通して、多彩な事業を展開。「エアライン系商社」というユニークな存在として、独自の道を歩んでいます。

[社名] 全日空商事株式会社 [代表者] 宮川純一郎(みやがわ・じゅんいちろう) [設立] 1970年10月15日

[所在地] 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター TEL:03-6735-5011(代)

[URL] <https://www.anatc.com/>



＜本件に関するメディアからのお問合せは下記までお願いいたします＞

全日空商事株式会社 マーケティング&プロモーション室 森川・早藤 TEL:03-6735-5090 FAX:03-6735-5040